


Stay Home ~ご自宅でお過ごしください~


- 新型コロナウイルスの感染を巡る状況が日に日に悪化し、感染拡大に歯止めがかからない状況にあります。
- 区民の皆様におかれましては、「生活維持」以外の外出の自粛や手指消毒の徹底など、できる限りのすべての対策をとっていただき、この困難とともに立ち向かっていただくことを心からお願い申し上げます。これが、私たちの命を守る唯一の方法となります。
- また、新型コロナウイルスに便乗した詐欺や悪質商法が発生しています。不審な電話や心当たりのない送信元からの怪しいメールには十分ご注意ください。
- 区議会といたしましても、区が新型コロナウイルス感染症対策に全力で専念できるように、最大限の協力、支援をまいります。

板橋区議会


3つのせきエチケット



マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

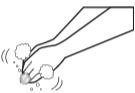



マスクがないとき
ハンカチ・ティッシュで口・鼻を覆う





とっさのとき
袖で口・鼻を覆う


正しい手の洗い方


- 

1 水でよく手をぬらし、せっけんをつけてよく泡立てる
- 

2 手の平と指の間をこする
- 

3 手の甲と手の平を合わせてこする
- 

4 手の平を爪の先でこする
- 

5 親指をにぎってねじり洗う
- 

6 手首をつかんでねじり洗いし、泡を水で洗い流す

※手を洗えない場合は、手指消毒用アルコール製剤(エタノールなどを60から80パーセント程度含むもの)による消毒も有効です。

令和2年第1回定例会

令和2年度一般会計予算および4特別会計予算を可決

主な掲載内容	
	予算の概要 予算審査の流れ 2
	代表質問 施政方針に対する代表質問(要旨) 3 4
	令和2年度予算に対する総括質問(要旨) 5
	予算に対する討論(要旨) 6
	議案・陳情などの議決結果 7
	一般質問(要旨) 令和元年度補正予算に対する総括質問(要旨) 8 9
	議会トピックス 10

- 板橋区議会は、令和2年第1回定例会を、2月17日から3月26日までの39日間の会期で開催しました。
- 本会議初日(2月17日)には、7名の議員が一般質問に立ち、区政が直面する課題について、区長などの考えをたきました(詳細は8~9面に掲載)。
- 令和2年度予算や令和元年度(平成31年度)補正予算など区長提出議案36件を可決しました。議員提出議案は2件の意見書を可決し、令和2年度一般会計予算に対する修正動議など2件を否決しました(詳細は7面、補正予算に対する総括質問の要旨は9面に掲載)。
- 請願・陳情は、21件を不採択とし、その他は継続審査としました(詳細は7面に掲載)。

令和2年度予算の審議状況

- 本会議2日目(3月3日)に予算案が提出され、区長から施政方針の説明を受けました。これを受け、本会議3日目(3月6日)には、各会派が区長の施政方針に対する代表質問を行いました(詳細は3~4面に掲載)。
- 区議会では、全議員により構成する「予算審査特別委員会」において、のべ5日間にわたり集中的に審議を行いました(詳細は5面に掲載)。
- 本会議最終日(3月26日)に、予算審査特別委員長が審査結果を報告し、各会派による討論を経て、令和2年度予算を賛成多数で可決しました(詳細は6面に掲載)。



○板橋区議会ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画中継がご覧いただけます。
○本会議や委員会の次第、配布資料は、ホームページに掲載しています。 [板橋区議会](#) 🔍 検索



令和2年度 予算の概要

～レガシーと未来志向のステップアップ予算～

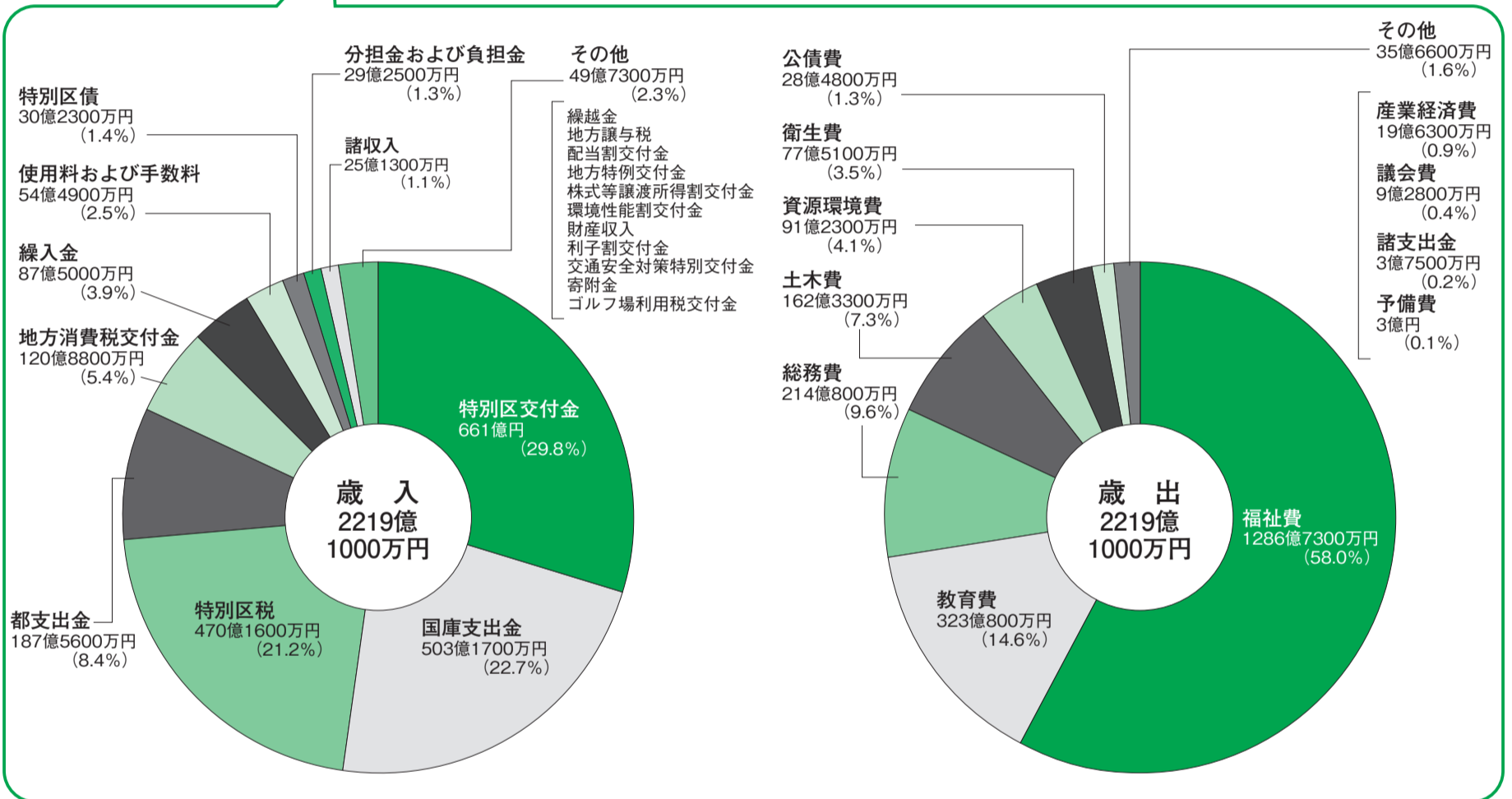
令和2年度は、「板橋区基本計画2025」および平成31年1月に策定した「いたばしNo.1実現プラン2021」の中間年であり、計画が示す目標に向かうステップとなる重要な年です。そのために、事業効果や必要性、効率性を検証し、事務事業を厳しく精査、見直しを行い、限られた経営資源の重点的かつ効果的な活用を図るとともに、自治体レベルでの取組みが期待されるSDGsの視点で事務事業の連携や改善を図ることができるよう予算編成を行いました。

一般会計

2219億1000万円 (2.6%増)

特別会計	国民健康保険事業	549億7000万円 (2.8%減)
	介護保険事業	438億2000万円 (5.8%増)
	後期高齢者医療事業	122億3100万円 (1.9%増)
	東武東上線連続立体化事業	1億2200万円 (510%増)

※伸び率は小数点以下第2位を四捨五入しています。



予算が議決されるまで

開会

予算上程・区長施政方針説明

予算案が議会に提出され、区長が予算の説明を行います。

議決

再び本会議を開き、各会派による討論を行い、予算案に賛成か反対かの意思決定を行います。本会議で可決されると、予算が成立します。



予算審査特別委員会の様子



委員会審査

予算審査特別委員会を開き、予算案を専門的かつ詳しく審査します。

閉会

代表質問

代表質問は、各会派の代表者が区長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問です。質問と答弁は要旨を掲載しています。全文(会議録)は、5月下旬頃に区議会ホームページに掲載します。

3月6日 本会議



安井 一郎 (自民党)

区長の施政方針について問う

【質 問】選挙を通じ、区民から何を評価され何を期待される選ばれたと認識しているか。

【区 長】31年度の選挙は、3期12年の実績が評価される選挙と認識。この実績とともに、東京で一番住みたくなるまちをめざす区政に対する姿勢・方向性に共感され、支持を得た結果と受け止めている。

【質 問】坂本区長は「まちづくり」という印象を区民は持っていると感じているが、自らをどう評価しているか。

【区 長】魅力創造発信都市、安心安全環境都市という2つの都市経営の視点で、ハード面だけでなく、人づくりを含めたまちづくりに注力し、板橋の魅力が高めることに繋げられたと評価している。引き続き、将来を見据え、今何をすべきかを見極め、適時・適切な区政経営に努める。

【質 問】不測の事態にも臨機応変に対応できる行政をどう実現・持続させていくのか。

【区 長】経験の蓄積をいかに

【質 問】2年度の予算編成に対する世界経済の動向の影響については、米中貿易問題、中国経済の停滞、英国のEU離脱など、世界経済の減速がみられたが、月例経済報告においては「緩やかに回復」と判断が維持された。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響など、より一層、世界経済停滞の懸念が高まりつつある。この経済動向に鑑み、日本経済が後退局面にある可能性を念頭に、財政運営を行う必要がある。

な社会環境に対してはどのようなに概観し見通しているか。

【区 長】中長期的には、外国人労働者の活用やICT技術によるイノベーションが期待され、社会環境は大きく変化していくと考える。国の政策を注視するとともに、区民生活への影響を勘案し、社会経済環境の変化に柔軟に対応できる区政を推進していく。

【質 問】新型コロナウイルスによる景気停滞の懸念が目を追うことに現実化しているが、予算編成後の不測の事態による財政状況悪化に対し、事業計画の中止や見直しは現時点で考えているか。見解は。

【区 長】当初予算編成においては、税制改正などの影響による恒常的な歳入減が見込まれるなど厳しい状況を踏まえ編成した。これまでも社会経済環境に適切・適切に対応してきたが、状況に応じてローリング方針を定め事業を精査し、計画を見直していく。

【質 問】財政の硬直化を避けるためには固定費となる公共施設の維持管理費削減が必要。目標の2割削減の状況は。

【区 長】No.1プラン2021では公共施設配置検討を計画事業とし、施設の再編整備に向け検討を進めている。最終的には、2割削減が達成できるように公共施設を次世代へ引き継ぎたい。

【質 問】東武東上線連続立体化事業特別会計は、連続立体化事業負担金の増などにより前年度比50%増となっている。立体化事業の確実な進展が望まれるが今後の事業内容の概要と実現に向けた考えは。

【区 長】本事業の実現には、多くの費用と期間を要することから中長期的な財源確保に努めるとともに、引き続き都



東武東上線大山駅

大規模水害について問う

【質 問】避難行動要支援者の移送について、避難行動要支援者名簿を活用したより実効性のある取組みを進める必要があると考えるが、見解は。

【区 長】現在、避難行動要支援者名簿の水害時の運用について検討を進めており、区と支援者との連絡体制の強化と早期の避難呼びかけおよび移送支援など、次期出水期までに方向性を示していきたい。

受動喫煙対策について問う

【質 問】準備が整っている店舗は何割程度と認識しているか。また、店舗入口に貼る標識の貼付率を上げるための方策についての検討は。

【区 長】準備が整っているのは約3割から4割と認識している。元年度は、事業者向け説明会のほか、区内全飲食店へ郵送によるパンフレット・標識シールの配布を実施した。事業者の理解と協力を得たうえで制度を普及することが重要と認識している。

【質 問】路上禁煙地区の喫煙防止と望まない受動喫煙防止の観点から、本庁舎周辺に公衆喫煙所を設置しては。

【区 長】現存する3地区4か所の喫煙場所と同様に、区有地はもとより民有地や民間施設などのあらゆる可能性を模索し、適地の確保に努める。

中小企業支援について問う

【質 問】2年度より就職サポート事業の対象を、就職氷河期世代にまで拡大する予定だが、対象者拡大前の実績および拡大後の実績見込みは。

【区 長】事業開始から2年2月までの実績は、新規雇用313名で、そのうち183名が正規就労に結びついている。受入企業の開拓を進め、2年度は、ここ数年の実績である20名前後を上回る30名程度の正規就労者数を目標に取り組み。

小中一貫教育について問う

【質 問】区では、教育の内容や指導方法に加え、「学びのエリア」の取組みを義務教育の9年間を通じ、充実・発展させることにより小中一貫教育を推進しているが、この学びのエリアの「めざす子ども像」の設定はどのように行われ、達成されるのか。

【教育長】めざす子ども像は板橋区教育ビジョン2025のめざす人間像を基に、子どもの実態を踏まえ各学校の教育目標に鑑みながら、教職員が中学校卒業時の子どもの姿を共有し、設定している。また、めざす子ども像を具現化するための基本方針を設定し、小中一貫教育の6つのポイントを踏まえた教育活動を工夫・改善しながら、めざす子ども像の実現に向けて取り組む。

長寿命化改修について問う

【質 問】小学校の長寿命化改修工事については、3校で実施予定であるがその目的は。

【教育長】区は、公共施設などの整備に関する基本方針で、計画的な管理・保全による耐用年数の延伸を定めている。学校施設の長寿命化についても、必要な改修・設備更新および物理的な不具合を解消し、改修後30年から40年間使用することを目的としている。

【質 問】長寿命化改修については、新築工事費の50%以下を目標とし、60%を上限とするというが、実績は。

【教育長】舟渡小および紅梅小のいずれの工事費においても、上限を超えることなく改修工事を実施していく予定。

【質 問】舟渡小および紅梅小の長寿命化改修工事については、地域からの要望を反映した点をどう考えるか。

【教育長】区は、公共施設などの整備に関する基本方針で、計画的な管理・保全による耐用年数の延伸を定めている。学校施設の長寿命化についても、必要な改修・設備更新および物理的な不具合を解消し、改修後30年から40年間使用することを目的としている。

【質 問】長寿命化改修については、新築工事費の50%以下を目標とし、60%を上限とするというが、実績は。

【教育長】舟渡小および紅梅小のいずれの工事費においても、上限を超えることなく改修工事を実施していく予定。

【質 問】舟渡小および紅梅小の長寿命化改修工事については、地域からの要望を反映した点をどう考えるか。

【教育長】今後の学校運営には地域との連携・協力が必要不可欠であり、地域やコミュニティ・スクール委員会の要望をできる範囲で取り入れていくべきであると考えている。

【質 問】コストを抑えた長寿命化改修工事を推進すべきと考える。今後の計画は。

【教育長】2年度に板橋第二小の基本設計を行う予定。また、同年度に、さらに1校を選定し、基本構想に着手するとともに、今後の対象校選定に向けて学校の基礎調査を行うっていく。今後、7年度までに改修予定の学校を含め8校程度の改修に着手したい。

【質 問】学校の普通教室などの冷暖房機器について、更新作業の進捗状況は。

【教育長】工事は、67学校園を3つのグループに分け、2年1月より、1つ目のグループである10校に着手している。進捗状況は概ね順調だが、新



かいはとも子 (公明党)

新型コロナウイルス感染拡大の影響について問う

【質 問】財政への今後の影響と対策について、見解は。

【区 長】景気の停滞は税収減をもたらすが、現時点では景気変動への影響は想定が難しい。国の動向を注視し、適時・適切な対策を講じていく。

【質 問】危機管理の観点から、今後の影響と対策は。

【区 長】現在、今後の感染拡大を左右する重要な時期と認識。濃厚接触者に対する健康観察や外出自粛の要請、区施設の休業・運営縮小などの

感染拡大対策を実施する。

区の財政について問う

【質 問】都区の財源配分の割合は特別区55.1%、都44.9%と改善。経緯と区の評価は。

【区 長】児童相談所開設予定に伴う事務配分の大幅な変更により、都から0.1%の割合見直し提案された。特別区の主張により割合の変更に踏み込んだことは、前進と認識。

【質 問】埼玉県深谷市はふるさと納税を活用し、障がい児にスポーツ用具などを支援するクラウドファンディング事業を実施した。区も同様の取組みをしては。今後どのような事業を行うか。

【区 長】2年度は、元年度に実施したクラウドファンディング事業の目標額を引き上げて実施する。3年度に向けて、公共の福祉の向上や区のプロモーション、障がい児スポーツを応援する事業も含め、新たな事業を検討する。

【質 問】デジタル化が急速に進む中、情報を読み、解き活用する力を育む教育が必要。国のGIGAスクール構想は、双方向型の授業や個別学習など効果的な活用のため、1人1台の学習用端末整備をめぐっている。区の整備状況は。

【教育長】学習用タブレットは小・中学校各校40台、天津わかしお学校に25台配備。元

年5月時点では1台あたり、小学校11人、天津わかしお学校12人、中学校10人となる。

【4面へ続く】

(3面から続く)

【質 問】ICTを活用した豊かな学びの実現をめざし、区全体で全力を尽くすべき。構想に対する教育長の決意は、



学習用端末を使用した授業の様子

【教育長】ICT環境の整備により、学力の定着だけでなく、教員の働き方改革への効果も期待される。構想実現に向けて区長部局とも情報共有を図りながら取り組む。

【質 問】1日も早い不登校対策として、不登校児童・生徒が安心して過ごせる居場所を各校に設定すべき。見解は。 【教育長】保健室以外に居場所を設けることが効果的と認識。教室の確保や人材配置に課題はあるが、各中学校への居場所設置に向け検討する。

水害対策について問う

【質 問】水害リスクの高い新河岸地域は、高齢者が多く不安と課題がある。区は水害対策や避難行動の講習会実施などの支援をすべき。見解は。

【区 長】同様にリスクの高い舟渡地域でのノウハウを活用し、講習会やワークショップの実施を働きかけていく。

【質 問】地域の都営住宅は、水害時に垂直避難できる場所として有効。空き部屋などの利用について都営住宅などと協定を結ぶべき。見解は。

【区 長】緊急的な措置として、垂直避難も必要と認識。都営住宅などの高層建築物との避難協定も含め、区民が安心できる方策を検討する。

【質 問】気候非常事態宣言は、温暖化による異常気象のリスクについて広く警鐘を鳴らし、住民や周囲の問題意識を高め、国や自治体の具体的取組みの推進につながる。区も早急に宣言すべきでは。

【区 長】対策に取り組む決意を示す気候非常事態宣言も視野に入れ、宣言に見合った施策を打ち出せるよう地球温暖化対策実行計画(区域施策編)2025の策定を進める。

【質 問】2年度から実施する地域センターのフードドライブにおいて、子ども食堂との連携はどう行うのか。

【区 長】地域センターで食品の寄付を受け付け、一覧を子ども食堂にメールで通知。社会福祉協議会の「子どもの居場所づくり活動支援事業」を活用して食品を提供する。

【質 問】都は一人暮らしの高齢者などを対象に、交流や地域活性化につながる、おとな食堂を設置する。区もおとな食堂との連携を視野に入れた取組みを。見解は。

【区 長】都では、都営住宅の交流スペースなどを活用して、年齢を問わず食事をしながら交流できる場を設ける。食品ロス削減の観点からも、おとな食堂との連携も視野に入れていく。

女性の活躍を求めて

【質 問】女性活躍には、出産、育児、介護への支援が重要。休暇からの復職後、仕事と家庭を両立しながら活躍でき、制度の利用により昇任の



竹内 愛 (共産党)

予算編成方針について問う

【質 問】公共サービス基本法では、外部委託について適正な労働条件の確保や労働環境の整備を求めている。区が委託や民営化を行った事業について、そこで働く人たちが公務労働を担うにふさわしい処遇となっていると考えるか。

【区 長】事業者と委託契約を締結する際に労働関係法令の遵守を求めている。処遇については適切な配慮がなされているものと考えている。また、民営化した保育園に対しては、区が指導検査を実施し、労働条件などの確認を行っている。

「笑い」の提供を求めて

【質 問】区内大学の落語研究会・お笑いサークルの活躍の場の提供を兼ね、出前寄席などの「ロビー漫才」を行い、区民に心身に健康効果のある笑いを提供しては。

【区 長】区内の若手による板橋落語会や、小学校や高齢者施設での出前寄席などにより、笑いの提供に努めている。ロビーにおける落語・漫才の提供や大学連携も視野に入れながら、事業の充実を図る。

※以上のほか、高齢者支援、産業について質問があった

(共産党)

【質 問】区は待機児童対策として、民間保育施設の増設を進めてきたが、園数の増加に伴い、保育の質をどう守るかが課題である。民間保育施設の保育士の処遇について、区立保育園の保育士と同等水準となっているか。見解は。

【区 長】例年、国家公務員給与の改定に準じた処遇改善が公定価格に反映されている。必ずしも区立と同様であることと前提としたものではないが、今後も国や都の補助事業を活用し、処遇改善に努める。

誰一人取り残さない社会の実現をめざして

【質 問】SDGsを推進する板橋区において、今現在、誰が取り残されていると考えるか。見解は。

【区 長】SDGsで述べられている「誰一人取り残さない」という言葉は、ベースラインの底上げを進めることと認識している。区の民生費は23区でも最も高い水準にあり、すべての区民の福祉向上に寄与している。

【質 問】介護保険制度が始まってから20年間で、介護保険料の基準額は約2倍の負担増となっている。介護給付費準備基金を最大限に活用し、保険料を引き上げないよう求めるが見解は。

新型コロナウイルス対策について問う

【質 問】区立幼稚園、小・中学校の一斉休校について、環境を整えたい一方で、休校期間の短縮を求めているが見解は。

【教育長】今回の一斉休校は、感染リスクに予め備える観点から、全国的に臨時休業するとの国の方針によるものである。現段階においては、一斉休校について期間の短縮を検討できる状況にはない。

教育について問う

【質 問】中1ギャップについての文科省の調査では、中学の不登校生徒の多くが、小学4年生から6年生の間の不登校や登校渋りの傾向があったと報告されている。研究結果への認識と、区はどのような実証を用いて小中一貫教育の有効性を導き出したのか。

【教育長】様々な研究があることは認識している。中学校への進学に際して、生徒が体験する段差に配慮し、より円滑な接続を行うため、小・中学校間での柔軟な教育課程の編成や学習指導の工夫を行う観点から、小中一貫教育に取り組むこととした。

【質 問】文科省は変形労働時間制導入の前提として、教職員の時間外の勤務時間について、月45時間以内、年360時間以内という条件を示している。区はこうした条件をクリアできる状況ではないため、変形労働時間制を導入すべきではないと考えるが見解は。

児童相談所の開設について問う

【質 問】区の計画では、一時保護所における学習保障について、正規・常勤での人材配置が盛り込まれていない。また、児童福祉司1人あたりの担当件数は40件ほどになると聞いており、世界標準より多い。現在の人材確保計画を見直すべきと考えるが見解は。

【教育長】児童相談所の開設は、児童福祉司の増員を計画したところである。また、一時保護ガイドラインに則り、子どもの状況や特性、学力に配慮した学習支援を実施する体制整備を図っていく。



(仮称) 子ども家庭総合支援センターのイメージ

【区 長】区の人員体制は児童福祉司の配置が核となるため、国が示した計画を反映し、児童福祉司の増員を計画したところである。また、一時保護ガイドラインに則り、子どもの状況や特性、学力に配慮した学習支援を実施する体制整備を図っていく。

【質 問】地域の子育て支援拠点として、子ども家庭支援センターを複数設置することを目指すが見解は。

【区 長】(仮称)子ども家庭総合支援センターの設置に向け、子どもに関わる様々な業

国による不合理な税制改正の是正を求めて

【質 問】地方法人課税の一部国税化をはじめとする国の不合理な税制改正により、特別区の貴重な税源が奪われている。区長が音頭を取り、特別区長会から内閣総理大臣に自治体軽視の税制を改めるよう直接要望すべき。見解は。

【区 長】特別区長会では、毎年国に要望書を提出している。国の責任において実現すべき事柄に対しては、今後も強く要望していくよう区長会の先頭に立って行動していく。

災害時における避難行動要支援者対策を問う

【質 問】元年10月の決算総括質問で有償ボランティアによる避難支援制度の創設などの具体的な対策の検討を提案したが、その後の進捗は。

【区 長】台風19号の経験を踏まえ、要支援者名簿の水害時の運用方法について検討を進めており、次期水期までに方向性を示していく。

【質 問】区南部地域の交通不便を解消するため、コミュニティバスの新路線の検討を進めるべき。区の見解は。



中妻じょうた (民主クラブ)

【区 長】今後の需要や道路環境の整備など地域内の変化を見据えながら検討を行っていく。



区内を走るコミュニティバス

発達障がい者支援センターを問う

【質 問】子ども発達支援センターと情報共有を密にして相乗効果を高め、切れ目のない支援を行うべきと考えるが、区の見解は。

【区 長】情報共有はもとより、相互の機能がより効果的・効率的に発揮されるよう連携体制を構築していく。

教員の長時間労働の改善を

【質 問】教員の長時間労働を改善するため、導入されているタイムカードを活用し、残業時間削減を図るべき。区の見解は。

【教育長】元年度から導入している在校時間管理システムにより把握・分析した状況を改善に活用している。あわせて各校における校務改善の好事例を共有し、具体的な取組みを推進することで、長時間労働の改善に努めていく。

【質 問】区南部地域の交通不便を解消するため、コミュニティバスの新路線の検討を進めるべき。区の見解は。

令和2年度予算に対する統括質問(要旨)

3月17日、18日、23日 予算審査特別委員会

答弁者は各担当部長です。全文は、5月下旬頃に区議会ホームページに掲載します。

中村とらあき (自民党)

入札制度の改定を求めて

問 企業の地域社会への貢献活動は価格に反映しにくい。経済効果や就業効果などを考慮した入札制度の改定を。

答 経済効果や就業効果などについては、客観的に指標化することは難しいが、他の評価項目や価格点とのバランスを踏まえ制度改善につなげる。

地域書店への支援を求めて

問 地域に貢献している書店への支援方法と今後の方針は。

答 各図書館は、図書調達において関わりがあるが、購入に際しては一般競争入札による適切な契約が必要であり、地域書店への支援は難しい。

水久保公園について

水久保公園について

問 集会所の適正規模・適正配置が進められているが、集会所・防災倉庫の代替施設が求められている。また、こども池の休憩スペースはどのように確保するのか。

答 集会所は近隣施設との集

大野治彦 (自民党)

防犯カメラの助成制度を問う

問 都が2年度より電気代なども補助対象とする予定だが、区の助成制度に変更はあるか。

答 制度の継続は、都制度の詳細が示されてから検討予定。

地域センターについて

問 2年度以降の地域センターの新たな役割と効果は。

答 個人・地域団体・区政と

川口雅敏 (自民党)

児童相談所設置について

問 他区では開設時期を延期したが、その理由は。

答 報道などの情報では人材確保が困難であったと聞く。

開設時の職員配置について

問 開設時の職員配置について、現段階での配置予定数は。

答 児童福祉司40人、児童心理司20人、一時保護所の児童指導員・保育士37人、事務17人、保健師3人の常勤を考慮しており、状況に応じ見直す。

弁護士、医師、一時保護所の非常勤職員の業種と職種について

問 弁護士、医師、一時保護所の非常勤職員の業種と職種はどのように想定しているか。

答 弁護士、医師は非常勤を想定しており、人員は業務内容の把握を踏まえ検討中。一時保護所には、医師、学習指導員、警察OBの配置を想定。詳細については検討中である。

採用見込みと、採用時期は。

問 採用見込みと、採用時期は。

答 要保護児童対策地域協議会において、人材確保への協力を依頼している。関係機関との協議を進め、4年度の配置を想定。保健師は人事異動などで対応可能と考えている。指導教育担当の児童福祉司(スーパーバイザー)の採用予定数、見込み、職層は。

同職の配置は7名を予定し、2・3年度にかけ確保する。職層は募集時に提示予定

問 同職の配置は7名を予定し、2・3年度にかけ確保する。職層は募集時に提示予定

約・複合化を、防災倉庫は必要性に応じて整理、こども池の休憩スペース確保は、あり方も含め検討していきたい。

問 約・複合化を、防災倉庫は必要性に応じて整理、こども池の休憩スペース確保は、あり方も含め検討していきたい。

答 約・複合化を、防災倉庫は必要性に応じて整理、こども池の休憩スペース確保は、あり方も含め検討していきたい。

寺田ひろし (公明党)

障がい者自立支援サービスについて

問 申請から決定まで、標準処理日数の規定はあるか。

答 区は要綱に目安日数の規定はない。利用者が日常生活に困らないよう、迅速な対応に努めている。

高齢者の移送支援を問う

問 高齢者の移送支援を問う

答 交通不便が課題である地域の支え合い会議において、ボランティア所有の車両による移送支援といった他自治体の好事例の提案ができないか。

答 地域ニーズを踏まえ、議論や活動が進むよう支援する。「エコポリス板橋」環境都市宣言の見直しを求めて

再生可能エネルギーや炭素化などが注目される。時代に合った宣言へ見直しを

問 再生可能エネルギーや炭素化などが注目される。時代に合った宣言へ見直しを

答 宣言の普遍性は失われていないと認識。他自治体の動向を踏まえ、2年度策定の計画では、宣言に見合う実効性のある施策の検討に努める。

都の私立高校等授業料軽減助成金について

問 都の私立高校等授業料軽減助成金について

答 支給対象拡大の財源は、国の就学支援金引上げにより、都制度の対象者の一部が国制度の対象となり、その余剰分の財源を充てている。間接的ながら、消費税増税分の一部が財源と考える。

音楽活動が盛んであり、そうした特徴の魅力発信に取り組みたい。

問 音楽活動が盛んであり、そうした特徴の魅力発信に取り組みたい。

答 音楽が演奏できる場所や、発表ができる場所を拡充することを求めるが見解は。

答 現状、計画はないが文化会館をはじめ、既存施設の更新などにあわせ、設置目的などに照らしながら検討を行う。また、商店街や学校、福祉施設などへのアウトリーチ事業を充実させるなど、音楽を身近に親しむことができる環境づくりに努めていきたい。

音楽のまちいたばしの周知を

問 音楽のまちいたばしの周知を

答 音楽練習室の利用率が高いなど、音楽に親しむ区民の割合が高い現状から、音楽のまちいたばしとしてアピールできるのでは。見解は。

答 吹奏楽団や演奏家協会、中学生の吹奏楽部の活躍など、

不登校対策について

問 不登校対策について

答 区の調査では、不登校の主な要因は家庭に係る状況としてきたが、当事者の認識との間にかい離があると考える。不登校当事者にアンケートを行い実態を調査するべきでは。

山田ひでき (共産党)

新型コロナウイルス対策について

問 マスクや消毒液の不足が問題になっている。介護関係事業所における物資の不足状況を把握できているか。

答 現在、調査を行っており、各施設のニーズを踏まえたくてマスクの配布を行う予定である。

音楽のまちいたばしの周知を

問 音楽のまちいたばしの周知を

答 音楽練習室の利用率が高いなど、音楽に親しむ区民の割合が高い現状から、音楽のまちいたばしとしてアピールできるのでは。見解は。

答 吹奏楽団や演奏家協会、中学生の吹奏楽部の活躍など、

不登校対策について

問 不登校対策について

答 区の調査では、不登校の主な要因は家庭に係る状況としてきたが、当事者の認識との間にかい離があると考える。不登校当事者にアンケートを行い実態を調査するべきでは。

水久保公園内集会所を問う

問 水久保公園内集会所を問う

答 公園内には防災倉庫やこども池管理棟などもあるため、これらの敷地面積を考慮すると再建築は難しい。

高齢者向けモバイル版緊急通報システムの導入を求めて

問 高齢者向けモバイル版緊急通報システムの導入を求めて

答 緊急通報システムの導入を促進するとともに、通信技術の動向を見ながら、特定財源の確保と合わせ検討する。

防災マップの充実を

問 防災マップの充実を

答 更新時には、地域特性に合わせて、危険性が一目で分かるように充実させるべき。

成人障がい者の居場所確保を

問 成人障がい者の居場所確保を

答 区内の日中一時支援事業所の廃止が増えている。区として居場所の確保を積極的に進めるべきでは。

南雲由子 (市民)

誰一人取り残さない子育てを

問 誰一人取り残さない子育てを

答 児童館を国が進める子育て世代包括支援センター基本型の拠点とし、きめ細かい子育て支援を。

答 提案を含めて検討し、地域の子育てを推進する。

多胎児育児の支援を求めて

問 多胎児育児の支援を求めて

答 関係者と連携し、3年度の事業化に向けて検討する。

地域包括支援センター業務の改善を求めて

問 地域包括支援センター業務の改善を求めて

答 透明性と公平性を確保するため、居宅介護支援事業所の紹介事例調査の実施を。

答 他区の事例を踏まえ、実施に向けた検討を進める。

質の高い介護職育成のために

問 質の高い介護職育成のために

答 介護福祉士実務者研修の受講者に対し助成金の支給を。

答 2年度から初任者研修への助成を開始する。既に従事している職員の資質を高める支援も他区を参考に検討する。

悪質クレーム問題の啓蒙を

問 悪質クレーム問題の啓蒙を

答 消費者センターの講座のテーマとして悪質クレーム問題をとり上げるべきでは。

答 今後取り上げる方向で、効果的な実施方法を検討する。

河川敷野球場にきれいなトイレを

問 河川敷野球場にきれいなトイレを

答 少年野球の保護者や女子野球チームの女性が使いやすい、きれいなトイレの整備を。トイレを清潔に保ちつつ、機能面の向上にも努める。

しいなひろみ (無所属の会)

透明性と公平性を確保する

問 透明性と公平性を確保する

答 他区の事例を踏まえ、実施に向けた検討を進める。

質の高い介護職育成のために

問 質の高い介護職育成のために

答 介護福祉士実務者研修の受講者に対し助成金の支給を。

答 2年度から初任者研修への助成を開始する。既に従事している職員の資質を高める支援も他区を参考に検討する。

悪質クレーム問題の啓蒙を

問 悪質クレーム問題の啓蒙を

答 消費者センターの講座のテーマとして悪質クレーム問題をとり上げるべきでは。

答 今後取り上げる方向で、効果的な実施方法を検討する。

河川敷野球場にきれいなトイレを

問 河川敷野球場にきれいなトイレを

答 少年野球の保護者や女子野球チームの女性が使いやすい、きれいなトイレの整備を。トイレを清潔に保ちつつ、機能面の向上にも努める。

東上線の踏切事故対策を問う

問 東上線の踏切事故対策を問う

答 朝夕など遮断時間が長い踏切では、進入防止を働きかける人員を配置するのが効果的では。

答 ガードマンによる抑止を含め、東武鉄道との協議の中で有効な対策の検討を進める。

水久保公園内集会所を問う

問 水久保公園内集会所を問う

答 公園内には防災倉庫やこども池管理棟などもあるため、これらの敷地面積を考慮すると再建築は難しい。

高野しんご (無所属議員)

水久保公園内集会所を問う

問 水久保公園内集会所を問う

答 公園内には防災倉庫やこども池管理棟などもあるため、これらの敷地面積を考慮すると再建築は難しい。

東上線の踏切事故対策を問う

問 東上線の踏切事故対策を問う

答 朝夕など遮断時間が長い踏切では、進入防止を働きかける人員を配置するのが効果的では。

答 ガードマンによる抑止を含め、東武鉄道との協議の中で有効な対策の検討を進める。

水久保公園内集会所を問う

問 水久保公園内集会所を問う

答 公園内には防災倉庫やこども池管理棟などもあるため、これらの敷地面積を考慮すると再建築は難しい。

東上線の踏切事故対策を問う

問 東上線の踏切事故対策を問う

答 朝夕など遮断時間が長い踏切では、進入防止を働きかける人員を配置するのが効果的では。

答 ガードマンによる抑止を含め、東武鉄道との協議の中で有効な対策の検討を進める。

水久保公園内集会所を問う

問 水久保公園内集会所を問う

答 公園内には防災倉庫やこども池管理棟などもあるため、これらの敷地面積を考慮すると再建築は難しい。

東上線の踏切事故対策を問う

問 東上線の踏切事故対策を問う

答 朝夕など遮断時間が長い踏切では、進入防止を働きかける人員を配置するのが効果的では。

答 ガードマンによる抑止を含め、東武鉄道との協議の中で有効な対策の検討を進める。

令和2年度予算に対する討論(要旨)

3月26日の本会議最終日に、区長提出の令和2年度一般会計、国民健康保険事業特別会計、介護保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、東武東上線連続立体化事業特別会計の各予算案および議員提出の一般会計予算に対する修正動議について、各会派が討論を行いました。以下のとおり討論の要旨を掲載します。

公明党

賛成 一般会計・4特別会計
反対 予算修正動議

財政対応力強化とともに 迅速かつ果敢な取組みを

- (仮称)子ども家庭総合支援センターの開設準備が遅滞なく進んでいることは評価。子ども家庭包括ケアなどセーフティネット整備推進を。
- 区立全小・中学校の屋内運動場への冷暖房機設置は、学習環境および避難所居住環境の改善として評価する。
- 教育ICT化推進の取組みは評価する。今般の休校措置時などに効果的な遠隔教育やオンライン授業を視野に入れた検討を。
- 新型コロナウイルス感染症対策は、内容が区民、区内事業者に浸透するようさらなる周知を求める。また国へ新たな経済対策の要望を。
- 災害に強い避難所の取組みについて、Wi-Fi環境の整備とタブレット配備、LPガス発電機の配備を高く評価する。
- 気候変動による災害リスクについて、防災に関する官民の連携や庁内の横断的な事業展開と、気候非常事態宣言の検討を求める。
- RPAやAI議事録作成ツール導入は働き方改革の一助として期待。確保した時間は窓口・相談業務や政策立案へ有効活用を。

共産党

賛成 予算修正動議
反対 一般会計・4特別会計

区民の生活の実態に寄り添い 区民の声がいかされる区政経営を求める

- 区の予算に反対する理由は次の4点である。
- 第1に、区民に広がる貧困の実態に寄り添った予算となっていない。国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各事業において、区独自の軽減策の実施が必要である。
 - 第2に、災害時の体制や、公共施設の再編整備、職員の働き方の改善、ジェンダー平等、アウトソーシングの拡大、区立保育園や特別養護老人ホームの施設運営のあり方、子どもたちへの学習支援体制、あいキッズの環境整備といった課題について公的責任を果たせていない。
 - 第3に、住民本位のまちづくりとなっていない。住民の声に背を向け、開発だけを推し進める姿勢は許されない。
 - 第4に、お金の使い方が区民の暮らしに寄り添っていない。消費税増税やコロナウイルスにより、困窮する区民・事業者を優先すべき。
 - 災害対策の強化、子どもの貧困対策、子育て支援強化、高齢者福祉施策など切実で緊急性の高い内容を予算修正動議として提出した。

無所属の会

反対 一般会計・4特別会計
賛成 予算修正動議

一人ひとりの区民目線に立った 施策の展開を

- 幼保無償化は高所得世帯ほど恩恵が大きい。すべての区民が公平に保育を利用できるよう保育料の格差是正を求める。
- あいキッズは、子どもたちが落ち着いて過ごせる、ゆとりのある空間の確保を。
- 介護人材の確保に向け、区独自の処遇改善手当を支給し、安心して働ける環境整備を求める。
- いこいの家については、地域からの提案を積極的に受け入れ、多世代が憩える大切な拠点としての機能の拡大を要望する。
- 板橋のいっぴんのリニューアルは、食だけに限らず、区民参加で新たな「いっぴん」の選出を。
- 赤字により廃止された東武練馬巡回バスに代わるコミュニティバスの早期開通を要望する。
- 予算修正動議は、賛同する提案もあるが、対象者の的を絞って実施することが重要と考える。

自民党

賛成 一般会計・4特別会計
反対 予算修正動議

厳正的確な財政運営と 構造改革への取組みを

- 公共施設再編整備は、調査・統計を駆使し、根拠に基づく判断と住民への適切な周知を求める。
- 災害対策は、防災無線や、災害情報の整備などを高く評価する。自然災害に対するさらなる備えを求める。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、区事業などの中止・延期の把握と影響に対処できる体制構築を求める。
- 受動喫煙対策は、事業者・飲食店への周知の徹底と、支援策の着実な実施を求める。
- 東武東上線連続立体化事業は、区民への丁寧な説明と対応、進展に向け確実な事業実施を求める。
- 学校施設整備は、屋内運動場の冷暖房化と給食調理室の環境改善への取組みを高く評価する。
- 国民健康保険事業は、負担公平性の観点から大きな問題があるため、より一層努力することを求める。

民主クラブ

賛成 一般会計・4特別会計
反対 予算修正動議

前例踏襲ではなく、常に施策を見直し 適切な行財政運営に努めよ

- 災害に強い板橋に向け、多様な情報収集手段の周知、消防署や町会・自治会との連携強化、経験豊富な危機管理監の採用を求める。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、正しい情報の周知と医療体制の整備、さらなる経済支援策を要望する。
- 大山駅周辺再開発については、住民との対話を増やし、柔軟に計画を策定し、合意を得て進めるよう要望する。
- コミュニティ・スクールの導入にあたり、期待する効果と実際の結果の検証を行うこと。
- 中学生に対する難聴学級を設置し、難聴の子どもに対し、手厚いサポートを求める。
- 国民健康保険事業は、子どもの均等割額の減額などの措置がなされるよう国に要望を。
- 予算修正動議は、財政調整基金のさらなる活用は困難であるため、反対する。

市民

反対 一般会計・4特別会計
賛成 予算修正動議

区民の声を聴き、住民が主役の ボトムアップによるまちづくりを

- 新型コロナウイルス感染症や深刻な景気悪化に対しSDGsの誰一人取り残さないという姿勢を。
- 防災・減災対策は、区人口の増加にあわせ、災害時業務の対応に必要な正規職員の確保が急務である。
- 脱炭素社会の実現に向けて、官民連携により災害時に避難所となる小・中学校に、平時から再生可能エネルギーの導入を。
- 大山駅周辺再開発については、区民の意見を聴き、計画を見直すよう求める。
- 高島平グランドデザインについては、真に住民の声をいかせるしくみとするため、事業の見える化が必要。
- 児童相談所の設置にあたり、豊かな経験のある職員を配置し、切れ目のない対応ができるよう制度や体制の充実を求める。
- 介護保険事業は、介護する家族をしっかりと支えつつ、介護従事者の処遇改善が必要である。

第1回定例会の審議結果

◆議案の内容や議員ごとの態度は区議会ホームページで公開しています。
◆会議録は5月下旬以降に区議会ホームページや区議会事務局、図書館、区政資料室、公文書館で閲覧できます。

件名(議案名は一部省略しています)			会派名等(括弧内は所属議員数。自民党は議長を除く数)								結果	
			自民党 (15)	公明党 (10)	共産党 (9)	民主 クラブ (4)	市民 (3)	無所属 の会 (2)	無所属議員 (左から氏名の50音順) (1) (1)			
■意見が異なった議案・陳情に対する各会派の態度 ○=賛成、×=反対、退=退席												
区長提出議案	予 算	令和2年度 予算	一般会計	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決
		国民健康保険事業特別会計	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決	
		介護保険事業特別会計	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決	
		後期高齢者医療事業特別会計	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決	
		東武東上線連続立体化事業特別会計	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決	
	令和元年度 (平成31年度) 補正予算	一般会計(第4号)	○	○	×	○	○	×	○	○	原案可決	
		一般会計(第5号)	○	○	×	○	○	×	○	○	原案可決	
		国民健康保険事業特別会計(第2号)	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決	
		介護保険事業特別会計(第3号)	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決	
		後期高齢者医療事業特別会計(第1号)	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決	
条 例	板橋区職員定数条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○2退1	○	○	○	原案可決		
	板橋区立まちづくり推進住宅条例を廃止する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決		
	板橋区立保育所条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	×	○	○	原案可決		
	向原第二住宅地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決		
	板橋区国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	×	×	○	原案可決		
議員提出議案	予 算	令和2年度板橋区一般会計予算に対する修正動議	×	×	○	×	×	×	×	×	否決	
	条 例	板橋区国民健康保険条例の一部を改正する条例	×	×	○	×	○	○	○	×	否決	
陳 情	板橋町に集会所設置を求める陳情(旧保健所跡地の件)	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択		
	中央図書館跡地に関する陳情	×	×	○	○	○	○	×	×	不採択		
	都心低空飛行に対する陳情(防災計画の件)	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	板橋区役所前駅公衆喫煙所設置を中止、撤去することを求める陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	板橋区役所前駅公衆喫煙所設置の説明会に関する陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	東板橋体育館改修についての陳情 第2項 代替施設用意の件	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択		
	東板橋体育館・大規模改修工事に伴う利用者の活動継続のための陳情 第1項 改修中の現行サービス提供の件	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択		
	東板橋体育館・大規模改修工事に伴う利用者の活動継続のための陳情 第5項 話し合いの場設定の件	×	×	○	×	×	×	×	×	不採択		
	国会等への種苗法改定反対、慎重審議を求める陳情	×	×	○	○	○	×	×	×	不採択		
	羽田空港機能強化による新ルートの騒音測定を、上板橋第二小学校又は中学校で行う事を求める陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	羽田空港における新飛行ルートについての陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	商業環境の変化と板橋区のSDGs(持続可能な開発目標)に関する陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	都心低空飛行に対する陳情(障がい者援助の件)	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	板橋南部地域にコミュニティバスの運行を求める陳情	×	×	○	○	○	○	×	×	不採択		
	大山駅周辺地区のまちづくり等に関する陳情 第6項 区の主体的なまちづくりの件	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	東武東上線大山駅付近の高架化計画に関する陳情 第2項 高架化説明会開催要望の件	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
	大山の暮らしとにぎわいを守るための環境悪化防止に関する陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択		
東武鉄道東上本線大山駅付近の連続立体交差事業に関する陳情	×	×	○	×	○	○	×	×	不採択			

■全会一致となった議案・陳情と審議結果

区長提出議案	条 例	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	
		職員の職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する条例	
		職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例	
		板橋区職員の倫理の保持及び公益通報に関する条例の一部を改正する条例	
		板橋区住民記録保護条例の一部を改正する条例	
		板橋区営住宅条例の一部を改正する条例	
		板橋区立高齢者住宅条例の一部を改正する条例	
		板橋区改良住宅条例の一部を改正する条例	
		板橋区後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	
		自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例の一部を改正する条例	
		職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例	
		幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	
		板橋区印鑑条例の一部を改正する条例	
区長提出議案	その 他 の 議 案	板橋区立中台ふれあい館の指定管理者の指定について	可決
		東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	
		板橋区立東板橋体育館大規模改修工事請負契約	
		板橋区立東板橋体育館大規模改修電気設備工事請負契約	
		板橋区立東板橋体育館大規模改修空気調和設備工事請負契約	
		板橋区立東板橋体育館大規模改修給排水衛生ガス設備工事請負契約	
		区道における受傷事故に伴う損害賠償の和解について	
		区道における受傷事故に伴う損害賠償の和解について	
議員提出議案	意見書	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	不採択
		中等度難聴児に対する発達支援の充実に関する意見書	
陳 情	政党・政治家・議員による災害救援募金活動のルール化を求める陳情	不採択	
	日本に「対外的情報省」を設立し、米軍横田基地の全面返還、縮小の意見書を国に提出する事に関する陳情		
	公共放送の運営に係るコンプライアンスの徹底及び、消費者保護体制の強化を求める意見書の提出についての陳情		

【今定例会において新規に受理され、継続審査となった請願・陳情】

○高齢者のインフルエンザ予防ワクチン接種料金の無料化を求める陳情 ○あいキッズ事業者再選定の改善を求める陳情

可決した意見書

区議会では、区だけでは解決できない課題について、国や東京都に意見書を提出し、解決を求めています。

中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書(要旨)

より身近な場所での相談支援の実施や社会参加の場の充実など、就職氷河期世代も含めた中高年のひきこもりに対し、実効性ある支援と対策を講じることを強く求める。
(内閣総理大臣・厚生労働大臣宛て)

中等度難聴児に対する発達支援の充実に関する意見書(要旨)

中等度難聴児に対し、補聴器のみでは言葉の聞き取りが難しい環境においても聞き取りが容易になる「デジタル方式の補聴システム」の購入助成の実現を強く求める。
(東京都知事宛て)

一般質問

一般質問は、区政全般について、現状や方針を問うものです。質問と答弁は要旨を掲載しています。
全文(会議録)は、5月下旬頃に区議会ホームページに掲載します。

2月17日 本会議



渡辺よしてる

(民主クラブ)

保育の質の確保を問う

【質問】待機児童対策のため、多くの保育園が新設されているが、保育の質の確保が重要である。区の取組みは。

【区長】日常的な保育運営に関する助言や相談を行うため、私立認可保育所などへの訪問を実施し、指導検査とあわせて、保育の質の確保および向上に努めている。さらに、区立および私立保育所の保育士を対象とした合同研修を充

実させることで、保育士の専門性と資質の向上に努める。

避難所における妊婦や乳幼児の母親への配慮を

【質問】妊婦や乳幼児の母親が安心して避難所生活を送るためには、相談体制の整備、授乳室や着がえスペースの確保などの配慮が欠かせない。区の見解は。

【区長】発災から3日後をめどに、各避難所に保健師を巡回させ、不安解消を図るほ



井上 温子

(無所属の会)

養育費不払いの解決に向けて

【質問】都は2年度から養育費の受取り支援を実施。区でも導入に向け早急に検討を。

【区長】直接支援する考えはない。都の事業を注視する。

生活保護の収入認定を問う

【質問】高校生世代が働いて得た収入は保護費から差引かず、自分に投資できるように国に制度改正を求めよう。

【区長】制度改正を求めよう。考えはないが、自立更生への費用を家計に頼ることなく捻出する努力は応援したい。

入学応援金の寄付

【質問】入学応援金の寄付を受ける場合も収入認定となるといった案内は違うのでは。

【区長】収入認定から除外できる場合があると周知する。



杉田ひろし

(自民党)

発達障がい支援センターの開設に向けて

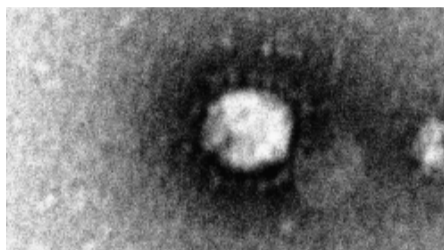
【質問】利用者の利便性向上の観点から、各健康福祉センターの相談室を利用した発達障がい者支援のための出張相談が必要ではないか。

【区長】相談支援は、相談しやすい環境整備が重要であるため、健康福祉センターを含め、利便性の高い場所での実施に向け調整を図っていく。

避難所における電力の強じん化を求めて

【質問】千葉市は、災害時の大規模長期停電の経験から民間資金の活用により避難所に太陽光発電設備と蓄電池を4年度末までに導入予定と聞く。この事業スキームを参考に、各避難所へ設備を導入すべきと考えるが、見解は。

【区長】電力強じん化は、急務と考えている。LPガス



新型コロナウイルスの電子顕微鏡写真像(東京都健康安全研究センター提供)

新型コロナウイルスの対応策を問う

【質問】新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けている中小企業者などに、特別支援融資を実施すべき。区の見解は。

【区長】現在、中小企業から具体的な報告や相談は受けていないが、今後必要と判断した場合には、関係機関・団体と連携した取組みを講じる。

※以上のほか、こころの健康



茂野 善之

(自民党)

災害対策について問う

【質問】想定をはるかに超える規模で襲ってくる可能性のある地震に対し、区民の生命・財産を守る責務があると考えるが対策は。

【区長】自助・共助・公助といった「防災の三助」をバランスよく連携させることで、柔軟かつ的確に対応できると

動情報を提供していく。踏切対策を求めて

踏切対策を求めて

【質問】下赤塚駅付近の第49号踏切をはじめ、踏切対策基本方針の鉄道立体化の検討対象区間に位置づけられていない区間の踏切対策を早急に実施すべき。取組み状況は。

【区長】今般、鉄道事業者と協働体制の構築を目的に協議を開始したところであり、課題や目標の共有とあわせて、2年度は施設整備の費用対効果の調査を行う予定である。

※以上のほか、重度知的障がい者のグループホームの整備、医療的ケア児支援、スクールロイヤル制度について質問があった



下赤塚駅付近の第49号踏切



しば 佳代子

(公明党)

子育て支援について問う

【質問】発達に課題のある幼児も含め、早期に社会性を身に付ける意味で、3歳児保育を開始しては。今後の区立幼稚園の計画を問う。

【教育長】平成27年の区立幼稚園のあり方検討「最終報告」

において、区は発達に課題のある幼児の受入れは、区立幼稚園の重要な役割と捉えている。今後、3歳児保育実施の可能性については検討する。

【質問】虐待死を防ぐため、予期しない妊娠対策の強化を。また、妊娠届の提出の周知を。

(9面へ続く)

(8面から続く)



妊娠届を提出した際に渡している母子健康手帳(左上)など

により不安になるひとり暮らしの高齢者がいる。円滑な情報伝達に向け、区の取組みは、

【区長】高齢者にもわかりやすく、災害時の情報収集手段を解説する「広報いたばし特集号」を全戸配布する予定

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】産婦人科医療機関やいたばし子育てナビアプリなどで、相談窓口や妊娠届・妊婦健診などの必要性を周知し、啓発活動も強化する。

【区長】区は健康危機管理対策本部を設置し、対策に取

【区長】区には600人の不登校児童・生徒がいる。フレンドセンター充実のために、大幅な予算措置が必要。見解は、

【区長】税金や保険料の支払いのため、本区でも導入すべきと考える。区の見解は、



吉田 豊明 (共産党)

地球温暖化対策について問う

【質問】世界の多くの自治体や政府機関が気候非常事態を宣言し、地球温暖化に総力を挙げて取り組むことを表明している。新たな実行計画の策定において、区としても気候非常事態を宣言することを求めるが見解は。

【質問】2年度に策定する地球温暖化対策実行計画(区域施策編)では、気候危機への意識を高めるべく、区民と共有できるビジョンや実効性のある取組みを示していく。

【質問】2年度に実施予定の賃料補助事業は、創業者のほか、ベンチャー企業や、区の産業支援施設からの退去者

【区長】有料化は持続可能な施設経営を推進するうえで必要な方策であり、変更の考えはない。利便性の向上や利用促進を図り、地域に愛される施設としていきたい。



人工芝化された高島平多目的運動場

【質問】元年度から、学校において在校時間管理システムを導入し、教職員の在校時間が把握できるようになった。

【質問】2年度に実施予定の賃料補助事業は、創業者のほか、ベンチャー企業や、区の産業支援施設からの退去者

【区長】2年度に実施予定の賃料補助事業は、創業者のほか、ベンチャー企業や、区の産業支援施設からの退去者

【区長】2年度に実施予定の賃料補助事業は、創業者のほか、ベンチャー企業や、区の産業支援施設からの退去者

令和元年度(平成31年度)補正予算に対する総括質問(要旨)

2月28日 予算審査特別委員会

答弁者は各担当部長です。全文は、5月下旬頃に区議会ホームページに掲載します。

間中りんぺい (自民党)

【質問】税金や保険料の支払いのため、本区でも導入すべきと考える。区の見解は、

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

荒川なお (共産党)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

なんば英一 (公明党)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

中妻じょうた (民主クラブ)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

長瀬達也 (市民)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

井上温子 (無所属の会)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

こんどう秀人 (無所属議員)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

高山しんご (無所属議員)

【質問】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

【区長】障がい者福祉サービスの充実と効果的・効率的な運営のため、民営化を検討

議会トピックス

第6回板橋区

議会報告会 実施報告!

～区議会議員が揃う!会える!伝えられる!～

令和元年12月18日(水)に第6回板橋区議会報告会を開催しました。当日は121名の区民の方にご参加いただき、令和元年第3回定例会における常任委員会・特別委員会・議会運営委員会の内容などについて各委員長から報告を行いました。

その後、各報告に対する質疑応答があり、活発な意見交換が行われました。

今後とも、区民の皆様信頼される区議会、開かれた区議会をめざしてまいります。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



当日の次第

- 1 開会にあたって(趣旨説明)
- 2 開会のあいさつ
- 3 平成30年度決算調査内容の報告
- 4 各委員会の報告(令和元年第3回定例会から11月閉会中委員会)
 - (1) 企画総務委員会 (2) 区民環境委員会
 - (3) 健康福祉委員会 (4) 都市建設委員会
 - (5) 文教児童委員会 (6) 議会運営委員会
 - (7) 各特別委員会
- 5 質疑応答
- 6 閉会のあいさつ

令和2年第1回臨時会の開会予定

5月18日	告示
5月22日	議会運営委員会
5月25日	本会議

令和2年第2回定例会の開会予定

5月26日	告示、議会運営委員会
6月3日	本会議
6月4日	本会議
6月8日	企画総務委員会、区民環境委員会 健康福祉委員会
6月9日	都市建設委員会、文教児童委員会
6月12日	議会運営委員会
6月15日	東武東上線連続立体化調査特別委員会 健康長寿社会調査特別委員会
6月16日	災害対策調査特別委員会 子ども家庭支援調査特別委員会
6月18日	議会運営委員会
6月19日	本会議

- 会議は原則として午前10時に開会予定です(議会運営委員会は午後1時から)。開始日時が変更となる可能性がございますので、傍聴をご希望の方は事前に区議会事務局までお問い合わせください。
- 審査を希望される請願・陳情につきましては5月25日(月)午後3時までにご提出ください。

区議会の情報を発信しています

いたばし区議会だよりを スマホで!

各自治体の広報紙を閲覧できる無料アプリ「マチイロ」でもご覧いただけます。スマートフォン、タブレットなどで、いつでも手軽に区議会だよりを読むことができますので、ぜひご活用ください。



インターネット 生中継・録画中継

本会議や、予算審査特別委員会・決算調査特別委員会の総括質問のインターネット生中継・録画中継を配信しています。板橋区議会ホームページよりご覧ください。



板橋区議会 Twitter @ItabashiKugikai

本会議や委員会などの開催状況や、区議会からのお知らせを掲載しています。個々のご意見への対応は、原則行いませんのでご了承ください。



お知らせ

市民クラブの会派名称が、令和2年3月6日付で市民クラブ(無所属・社民)に変更になりました。